



**JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2**  
**JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2**  
**JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2**

Friday 14 May 2010 (morning)  
 Vendredi 14 mai 2010 (matin)  
 Viernes 14 de mayo de 2010 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

**INSTRUCTIONS TO CANDIDATES**

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

**INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS**

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2<sup>e</sup> partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3<sup>e</sup> partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

**INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS**

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

### 物語・小説

1. 語り手の伝える情報に空白や矛盾があることによって、多様な意味が生じることがあります。あなたの学習した作品の中で、それらはどのような効果を生み出していると思いますか。考えるところを述べなさい。
2. 登場人物の罪の意識や強迫観念が、作中で明らかになっていくことがあります。そのような意識や観念は作品の中でどのような役割を担い、またどのような効果をもたらしていますか。学習した作品の中から例をあげて考えるところを述べなさい。

### 随筆・評論

3. 作品の中では、伝統と革新、あるいは自然と人工などの対照的な要素が示されることがあります。学習した作品の中でそれらはどのように描かれ、どのような効果をあげていると思いますか。例をあげて考えるところを述べなさい。
4. 過去はどのように追憶され、作品の中でどのような効果を与えていると思いますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

## 詩歌

5. 詩はときに詩人が伝えたい事柄の語り手であったり、または詩人の代弁者であったりすると言われることがあります。二人以上の詩人の作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。
6. 詩の表現技法として、詩人はことばの組み合わせや比喩的表現をどのように用いていますか。二人以上の詩人の作品から例をあげ、これらの技法が作品に与える効果について考えるところを述べなさい。

## 戯曲

7. 劇文学の中で、アイロニーあるいは伏線、または、その両者が重要な役割を担うことがあります。学習した作品の中でこれらがどのように扱われ、どのような効果を与えていますか。例をあげて考えるところを述べなさい。
8. 主人公は劇の中で運命に翻弄されたり理不尽な目に会ったりして、肉体的あるいは精神的に深い傷を負うことがよくあります。そのような展開が作品に与える効果について、学習した作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。

## 一般的設問

9. 文学作品は一つの構築物であり、いくつかの要素が関連しあって組み立てられていると考える人がいます。あなたの学習した作品はどのような構成を持っていますか。そして、それは作品の中でどのような効果を生み出していますか。例をあげて、考えるところを述べなさい。
  
  10. 作者は文学的な技法としての誇張法を人物の言動にどのように用いていますか。またそれは作品の中で、どのような効果をもたらしていると思いますか。学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。
  
  11. 文学作品に描かれる「美」にはさまざまなものがあり、文学の役割は「美」とは何かについて考えることだという人がいます。この意見について、学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
  
  12. 文学というものの意義は、普段は隠されている人間の本質を明らかにすることによって人々を精神的に解放し、人々が自由に感じ、考え、表現する機会を与えることにあるという意見があります。これについて学習した作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
-